



有機農業推進対策

問 有機農業推進に対する市の方針を伺います。

答 市長 国の「みどりの食料システム戦略」に基づき、本市でも有機農業を農業推進の重要な方向性の一つと捉え、農協や関係団体と連携しながら取り組みを進めています。今後は、必要に応じて「オーガニックビレッジ宣言」など新たな施策も検討します。

問 有機農業を行ううえで有機物の運搬や散布など多くの労力等を要するため、これらに対する支援を検討すべきと考えますが、見解を伺います。

答 産業振興部長 令和5年度には、国の事業を活用して畜産農家への堆肥散布補助を実施しており、令和6年度は、有機農業の土づくりに関する講演会を企画し、有機農業推進や農業者同士のつながり促進を目指しています。



木質バイオマス燃料利用促進対策

問 薪ストーブやペレットストーブの煙や臭いによる近隣トラブルの防止策として、設置マニュアルの作成や具体的な審査が必要と考えますが、見解を伺います。

答 産業振興部長 近隣トラブル防止のため、環境省の「木質バイオマスストーブ環境ガイドブック」を新規補助金申請者に配布し、市ホームページにも注意事項を掲載して、周知を進めます。

公共交通活性化対策

問 山武市地域公共交通計画における基幹バスの鉄道ダイヤへの接続性向上への方向性を伺います。

答 総合政策部長 基幹バスの増便には財政負担が伴うため、現状のダイヤを維持しつつ、乗合タクシーの活用により対応しています。今後も、JRのダイヤ改正や市民の意見を踏まえながら、柔軟に対応していきます。

地域活性化対策

問 まちづくり協議会への支援の課題について、見解を伺います。

答 総務部長 地域の担い手不足は共通の課題と感じています。まちづくり協議会と連携し、人材育成等についての意見交換や活動を通じ、共に取り組んでいきます。



防災・減災対策

問 大雨の際に、冠水の恐れのある地域には、通勤者をはじめとした日常的に道路を使用される方、また、観光などで初めて地域を訪れる方等に向け、平常時から注意喚起の看板を掲げてはどうかと考えますが、見解を伺います。

答 総務部長 対象者へ事前に迂回路の選定等を促すことにつながるほか、消防団や地域住民による迂回路への誘導が開始される前に、冠水に対する注意喚起が行えるといったメリットが考えられます。今後、関係機関と協議していきます。

マイナンバーカード

問 マイナ保険証による医療DX（医療サービス）の将来を見据えると、未登録者に対する保有機会の提供は大変重要になります。

高齢者にとっては、マイナンバーカ

ードの顔認証機能が、医療機関や薬局窓口において利用できることで、暗証番号の設定や管理の負担軽減につながります。

答 市民部長 新しい制度のため、市民へ浸透するまでに多少時間はかかってしまいますが、窓口や電話対応等で丁寧な説明を続けていきます。

がん対策

問 千葉県が行う「がん患者アピランス支援事業」とは、がん患者が治療により変化した外見を補完するために使用する、医療用補整具等の購入費助成事業となります。

これは、がん患者が負う心理的および経済的負担を軽減し、患者の社会参加や「クオリティ・オブ・ライフ、QOL、つまり生活の質」の向上を図ることを目的としています。が、本市における今後の対応を伺います。

答 市長 この助成制度は、がん治療等により容姿が変化した患者の生活の質を向上させるうえでは、非常に重要な取り組みであると考えます。

特に、医療用ウィッグの費用は高額であり、経済的な負担が大きいと聞いていますので、他自治体を参考に検討していきます。



個人質問